

# 9条改憲NO! 5・3憲法集会 安倍NO! 署名1,350万筆に



5月3日、  
第71回憲法  
記念日の集会在東京臨  
海広域防災公園で開催されました。

全体では6万人が参加し全国港湾から約30名が参加しました。  
集会では安倍政権 NO 全国統一署名の中間報告がなされ、今日現在 1,350 万筆が寄せられているとの報告を受けました。そして、憲法9条改憲を許さない、戦争法の廃止を求める、共謀罪の廃止を求める、貧困・差別のない社会をめざす、安倍政権の暴走にストップをかけていく等のスローガンを確認し、繁華街をパレードしながら呼びかけをおこないました。



全港湾の組織内議員である石川県七尾市議会議員・森憲一（もりけんいち）氏が、3月の七尾市議会定例会において一般質問を行いました。

重要港湾である七尾港の整備について、岸壁の浅い水深の問題が近年の本船大型化に伴い喫緊の至上命題であることを同じ県内にある金沢港同様七尾港も強化発展について、国や石川県に対してお願いする立場から、市長の見解を求める質問を行いました。

不嶋（ふしま）七尾市長は、毎年、国や県に対して七尾港整備促進に係る提言要望活動を展開している。しっかりと港湾

機能の強化に向けて早期完成を働きかけていきたいと回答しました。

特に今までは、七尾市議会においての港湾機能を理解している議員がほとんどいなかった現状から、今回、私たちの職場である港湾を理解し、設備強化を真剣に捉え、国や県に対する要望を行うよう求めていることという姿勢は、七尾支部にとって力強いものであります。

地方港のおかれている現状を理解し、港の発展は地域の発展、最終的には労働環境整備から職域・雇用が確立される、そのためには組織内議員の重要性を再確認いたしました。（七尾支部書記長）



原子力災害  
防災対策は  
森憲一氏（左）七尾港の利  
用促進、港湾整備を国や県に進言  
せよ。  
不嶋市長、毎年、経済界と七尾  
港の整備促進の  
要望活動を展開  
している。引き  
続き行う。  
森氏 原子力災害時の避難経路  
や防災対策を問う  
福島市民生活部長、毎年県が実  
施する避難訓練に参加し、のり  
山海道、能越自動車道などのル  
トを实际に利用し、広域避難して  
いる。訓練を通じて、避難計画の検  
証と改善を図る。

七尾港の  
設備強化を！  
森憲一七尾市議会議員が一般質問



## QUIZ 日本に港湾はいくつある？

国際戦略港湾・5港、国際拠点港湾・18港、重要港湾・102港、地方港湾 808港、56条港湾（港湾区域が設定されていないで知事が水域を公告した港湾）・61港の計（ ）港あります。これとは別に漁港が2866港あります。

重要港湾とは、港湾法第2条第2項において「国際海上輸送網又は国内海上輸送網の拠点となる港湾その他の国の利害に重大な関係を有する港湾で政令で定めるもの」と定義されている港湾のことで、全国で102港が指定されています。七尾港もそのうちの1港です。



2018年4月2日(月)、宮城県仙台市ハーネル仙台で学習会を開催しました。各分会より25名の参加で行いました。

当日は東北労金より営業統括部信成部長が出席、講師山口氏による講義の内容は「正しい金融知識で生活防衛」、「多重債務に陥らないために」、「idecoについて」でした。

また、全労済より待井次長が出席、講師FPI「J」塚原氏による講義の内容は「団体生命共済の特徴と若年層へのアプローチ」、「若年層における保険設計の推進」でした。

今回は各支部の委員長に参加を呼びかけました。支部委員長になると予定も多忙の中じっくり学習会など時間も取れない状況ですが、自分たちが全港湾に加盟した頃と、今の若

年層が抱える問題なども共有できたと思います。

労金・全労済は、労働者の共済によってなっています。中身を理解していれば組合員の相談に応じることができて、掛金や補償内容が春闘一回分ぐらいになることも可能です。ぜひ、取り組みを強化していただければと思います。(塩釜支部執行委員長 長南安典)



東北

## 東北労金・全労済学習会を開催 若年層が抱える問題なども共有



## バーベキュー大会で盛り上がり 清水支部青年部交流深める

東海

青年部同士の交流や家族とのふれあいを増やす目的として、清水支部青年部では不定期開催ではありますがレクリエーションを開催しています。過去には地引網やいちご狩りも開催していますが、今回は清水区三保海岸ハーバルキャンプ場にてバーベキューを開催することになりました。青年部員・大人・子供を含め総勢100名が参加して盛大に開催されました。

山崎青年部長の挨拶を皮切りに青年部役員が中心となり、今年入社した新人から青年部らしからぬ先輩も含め家族一緒に楽しいバーベキュー大会となりました。終盤では企画していたビンゴ大会が行われ、多くの景品が用意され、なかには任天堂Switch、PS4やディズニーペアチケット等があり大変盛り上がりました。

青年部では各支部・各地方の方々との交流を深めるとともに清水支部青年部内のレクリエーションを行い、家族交流を深め頑張っていきたいと思います。(清水支部青年部副部長 新庄 巧)



## 反核燃の日、全国集会 共闘の輪を広げて行こう!

東北

4月7日、青森市の青い海公園で第33回「4・9反核燃の日全国集会」が開かれ、約1000名が参加しました。「反核燃の日」は、1985年当時の青森県知事が、青森県への核燃料サイクル施設受け入れを決めたことに抗議する日として今日まで続いているものです。今回の集会では福井県小浜市の明通寺住職・中島哲演氏(原子力発電に反対する福井県民会議代表)が講演を行い、福井～青森でつながってたたかっていく重要性が述べられました。

